

東北へ第3次支援チーム派遣

女川・石巻・仙台・名取の仮設・児童館へ

グループ〈わ〉は7月7日から13日まで（6泊7日）、東北被災地へ第3次支援チームを派遣します。今回も子供たちや仮設住宅の皆さんの“心のケア”をめざし、昔遊び・紙芝居・マジック・大道芸・銭太鼓・民謡などを中心としたプログラムを組み、一緒に遊んだり体験したりしてもらおう内容にしています。振興協会も歌手らのチームを派遣、一部の施設では合同で公演します。（広報・南形徹）

振興協会チームとも共演

訪問地は女川町・石巻市・仙台市若林区・名取市の仮設住宅・保育所・小学校・児童センターなど15か所で、昨秋10月に訪問した施設が大半です。メンバーは17人。公募したこともあり現役4人を含む9人が初参加。うち4人は銭太鼓グループで、これまでとは違った公演が期待できます。西区竹の台小の女性教諭（防災担当）が3日間同行、東浜小・女川第四小訪問などに参加します。

福祉振興協会（しあわせの村）もプロの歌手花城アリアや女性パフォーマー・ドレミちゃん、体操のインストラクター、協会職員ら6人のチームを派遣。〈わ〉のチームと合同で計3回公演します。協会チームとの共演は昨年7月に次いで2回目。

プログラムは仮設住宅用、小学校・児童館用、協会との合同公演用の3種を用意。被災者や子供たちに寄り添って話し相手になったり、一緒に遊んだりできるようなメニューにしています。

最終日には、仙台市にあるシルバー大学「豊齢学園」を訪問して交流するほか、亀山紘・石巻市長とも面談する予定です。豊齢学園にもボランティア団体があり、地域活動も活発にしているそうなので、連携して活動ができないか、提案することになっています。

【3次チームメンバー】

西田圭一（団長・生9） 芦田義和（リーダー・生15）
海野龍英（幹事・食16） 内田たみ子（福10） 増金スミ子（福11） 水嶋和信（生12・写真） 波多野武郎（食16） 古後健一（健18） 三浦捷治（国10） 三浦良子（国9） 阿部和子（福11） 林弥生（国13） 山田保子（音13） 大橋洋子（音16） 筒井ちなみ（音17） 安田夫市（健17） 大和川明美（18）
▽留守部隊＝大澤貞男（生13） 南形徹（生14）
▽特別参加＝浦崎佳世子（竹の台小）

【福祉振興協会チーム】

花城アリア（歌手） ドレミちゃん（香川彩子） 梅田ちえみ（体操） 田中浩子、福田孝夫・佃孝司（協会）



会議後、リハーサルに励む派遣メンバー（6月28日）

【主な訪問先と日程】

▽7月7日＝早朝、新神戸駅から新幹線を使い継ぎ仙台へ。レンタカー2台を借りて訪問地を巡回する。女川町復興センターで仮設住宅での公演について打ち合わせ。宿舎は6日間とも石巻グランドホテル。
▽8日＝午前女川町清水・新田両仮設住宅集会所で公演。午後は石巻東・西仮設住宅。
▽9日＝午前は女川第四、第一、第二小学校の合同公演。午後は石巻東浜小学校・荻の浜保育所で合同公演。10日＝午前は名取が丘保育所。午後は名取が丘児童センター。
▽11日＝午前は名取市増田保育所。午後は名取市ゆりが丘児童センターで振興協会チームと共演。
▽12日＝午前は仙台市若林区東六郷小学校で協会チームと共演。午後は若林区六郷児童館で協会チームと共演。
▽13日＝早朝、石巻市の亀山市長と面談。その後、豊齢学園を訪問、ボランティア活動について意見交換する。午後、仙台駅から新幹線を使い継ぎ神戸へ。

カレッジ募金5万円〈わ〉に寄託

入学式と6月のジョイラックデーで、グループ〈わ〉とボランティアセンターが共同で実施した東北支援募金は15万9081円が集まり、10万6081円はあしなが育英会に、5万3000円は支援活動費として〈わ〉に寄託されました。ご賛同いただいた皆さまに感謝いたします。